

様式10 (会派用)

行政視察(研修)報告書

平成31年4月19日

南魚沼市議会議長 様

会派名 未来創政会

代表者名 中沢 一博

下記のとおり、視察(研修)が終了したので報告します。

視察(研修) 参加議員名	中沢 一博 桑原 圭美 大平 剛
期 間	平成30年4月25日(水) 13時30分 ~ 17時00分 平成30年4月26日(木) 9時30分 ~ 15時30分
視察(研修)先	公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所
視察(研修) 事 項	平成30年市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回自治体決算の基本と実践~行政評価を活用した決算審査~
視察(研修) 先 面 会 者	講師 稲沢 克祐 関西学院大学教授
概要及び所見	<p>研修概要</p> <p>1日目は、決算の意義と審査のポイントとして以下の三点を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 予算審議(当初・補正)との関連から審査する(2) 住民の視点から審査する。(3) 全体の規模から、構成そして各事務事業の順に見ていく。 <p>また類似団体比較カードを用いて演習を行なった。</p> <p>2日目は、公会計制度改革の理解のため理論と先進自治体の事例について、その後、行政評価等を用いた決算審査について、実際の財務書類を基にして実践について学ぶ</p> <p>所見</p> <p>予算審議(当初・補正)との関連から審査では、予算審議における質疑が、執行の中で遵守されたのか確認する事の重要性、また、演習をとおして計画的な財政運営が行われたのかについての分析と他の類似団体(市町村)との比較の仕方、その際の注意点を学べた事は今後の議員活動助けになると考える。</p> <p>また、2日目の講義においては、自治体における会計の透明性向上、特にコストと住民(受益者)負担の関係を明示する事の必要性を痛感した。</p> <p>また、各事業も前年度との比較だけでは無く、必要性・有効性・効率性などを審議する事を今後も進めていく必要があると思われる。</p>